

次期飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略策定方針

1 策定の背景

国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、特に地方への人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保し、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくために、まち・ひと・しごと創生法(平成26年法律第136号)が制定された。

同法第4条では、地方公共団体が実施すべき施策として、その地方公共団体の区域の実情に応じた自主的な施策を策定し、実施する責務を有すると規定されている。

また、同法第10条では、市町村は、まち・ひと・しごと創生総合戦略を勘案して、当該市町村の区域の実情に応じたまち・ひと・しごと創生に関する施策についての基本的な計画を定めるよう努めなければならないと規定している。

本市においては、平成27年10月に飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略、令和2年3月に第2次飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「現戦略」という。)の策定を行ったが、現戦略が令和6年度をもって満了を迎えることに伴い、改訂された国の総合戦略を勘案し、少子高齢化及び人口減少に的確に対応し、都市目標像である「人が輝き まちが飛躍する 住みたいまち 住みつけたいまち」を実現するため、次期飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下「次期戦略」という。)を策定する。

2 計画の概要

次期戦略は、現戦略を基本的に引き継ぐものとし、その内容は次のとおりとする。

(1) 位置づけ

本市のまちづくり全般に関する最上位計画である「第2次飯塚市総合計画」や各種個別計画との整合性を図りつつ、少子高齢化、人口減少への対応及び地方創生に関する施策について定める。

(2) 計画の名称

第3次飯塚市まち・ひと・しごと創生総合戦略

(3) 計画期間

計画期間は、令和7年度から令和11年度までの5カ年とする。

(4) 基本目標

現戦略の施策・事業の進捗状況等を検証し、課題を整理するとともに、国の総合戦略を踏まえ地域ビジョン(地域が目指すべき理想像)を再構築したうえで、課題解決に向けた基本目標を設定する。また、現戦略に掲げる基本的方向性を引き継ぎ、次期戦略の基本目標の実現に向けた基本施策とそれに付随する数値目標を設定する。

【現戦略における3つの基本目標】

基本目標	基本施策	評価指標
地域を元気にするしごとづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・創業の支援 ・地場産業の育成・企業立地の促進 ・国際経済交流の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産年齢人口 ・市内事業所数
未来を創るひとづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・妊娠・出産・子育ての一貫した支援と環境の充実 ・特色ある学校教育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・年少人口 ・市内の小・中学校児童・生徒数
次代を牽引する魅力あふれるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・健幸で魅力あふれるまちづくりの推進 ・次世代を牽引する地域づくりの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・老年人口 ・社会増減数

【改訂版での全体構成イメージ】

I 目標…数値目標(アウトプットではなくアウトカム)

II 基本的方向

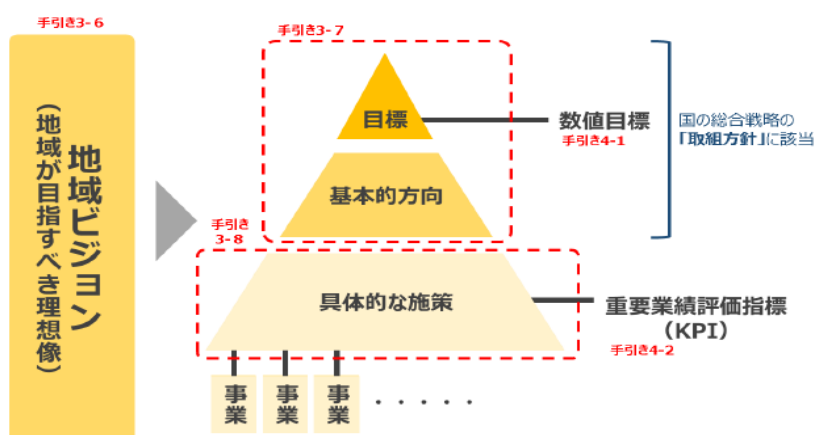
(1) 地方の社会課題解決・魅力向上

- ① 地方に仕事をつくる
- ② 人の流れをつくる
- ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ④ 魅力的な地域をつくる

III 具体的な施策と重要業績評価指標(KPI) (原則アウトカム)

R5効果検証時の施策をベースに、事務事業評価シートで確認

(参考) 全体的な構成イメージ ※詳細な記載例は P17 参照



3 飯塚市人口ビジョンの見直し

飯塚市人口ビジョンについては、令和2年国勢調査を受けた内容での時点修正を行う。

4 策定体制

次期戦略の策定に当たっては、市民等から意見を聴取し、現戦略の評価を行うとともに、引き続き、まち・ひと・しごと創生を推進していくため、市民をはじめ、関係団体等の参加のもと地方創生に向けた意見を反映させながら策定する。

(1) 市民等参加

ア アンケート

現戦略策定時に実施したアンケートを基本的に引き継ぎ、アンケート結果及び前回アンケートとの比較・検証を行う。

アンケート名	調査対象	主な調査内容
市民意識調査 (R5実施分を活用)	18歳以上の市内居住者	・飯塚市の印象 ・飯塚市のまちづくりについて ・飯塚市の将来について
こども・若者意識調査 (R5実施分を活用)	18歳～29歳の方	・結婚観について ・出産について
高校生アンケート	市内にある公立・私立高校 4校の高校3年生	・飯塚市の印象について ・今後の進路等について ・今後の居住等について
大学生アンケート	市内にある大学3校の学生	・飯塚市の印象について ・今後の進路等について ・今後の居住等について
転入者アンケート (R4年度より実施中)	市民課及び各支所市民窓口 課で手続きをした方	・転出時のことについて ・飯塚市の印象

イ 市民意見募集

次期戦略（案）について、市民意見募集を実施し、市民からの意見を求め、寄せられた意見や要望、情報に対する市の考え方を明らかにするとともに、当該意見等を考慮した計画策定を行う。

ウ その他の意見聴取

市内にある企業に勤める方のうち、飯塚市に居住していない方を対象にアンケートを行い、次期戦略策定に活用する。（JCに協力を依頼予定）

(2) 飯塚市総合戦略策定会議

要綱に基づき有識者等から意見を聴取。

(3) 市議会

素案等の節目において経過等を報告し、意見を伺う。

(4) 庁内体制

- ア 飯塚市まち・ひと・しごと創生本部（市長、副市長、教育長、企業管理者、各部長等）
- イ 飯塚市まち・ひと・しごと創生幹事会（行政経営部長、経済部長、こども未来部長、総合政策課長、財政課長等）
- ウ 作業部会（関係課長等）

5 策定スケジュール ※別紙、「【資料2】スケジュール」参照

《主なスケジュール》

- ・策定方針の決定(令和6年5月)
- ・アンケート調査等の実施(令和6年7月まで)
- ・次期戦略素案(令和6年10月)
- ・市民意見募集(令和6年11月)
- ・次期戦略案(令和7年1月)
- ・次期戦略決定・公表(令和7年3月)